

ねっとわーく network



Vol.207
2020.08



(1 列目) 左から市原弘善先生、白神大志先生、菱谷安津子センター長
(2 列目) 左から森口慎先生、柳田遥先生 (研修医)、八重秀克先生 (専攻医)、川添麻衣先生 (専攻医)

血液疾患センターのご紹介



府中病院
ホームページ



府中病院
facebook

生長会イメージキャラクター
にこまる



血液疾患センターのご紹介

血液疾患センター 医長 白神 大志

はじめに

平素より先生方におかれましては、多くの患者さんをご紹介いただき誠にありがとうございます。2020年1月より、府中病院 血液疾患センターに赴任させていただきました白神大志（しらがみひろし）と申します。当院血液疾患センターについてご紹介させていただきます。

血液疾患の診療内容

悪性疾患	急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病、慢性骨髄性白血病、慢性リンパ性白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫など
良性疾患	再生不良性貧血、巨赤芽球性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、血栓性血小板減少性紫斑病、血友病など各種貧血や出血性疾患

当科の特徴

日本血液学会認定血液専門医3名を含む6人の常勤医師が在籍し、常時30名～40名の患者さんが入院されており、クリーン・ルームも13床と、泉州地域では、最大級の規模となっています。また、当科は泉州地域では数少ない日本骨髄バンク（非血縁者/血縁者間骨髄移植、末梢血幹細胞移植）および臍帯血バンク認定施設となっています。

本年度4月から7月で計4例、8月以降も計3例の同種造血幹細胞移植を予定しております。また、移植後患者さんのQOL向上目的で、退院後は、病棟看護師による造血幹細胞移植後フォローアップ外来（通称：LTFU）も行っています。

主な造血器悪性腫瘍の治療

① 急性白血病（急性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病など）

JALSG（Japan Adult Leukemia Study Group）参加施設のため、原則、JALSGプロトコールに基づき治療を行います。年齢や既往歴など患者背景によっては、JALSGプロトコール以外の治療も行います。また、臨床試験などがあれば積極的に行っています。

通常の化学療法については、治癒困難と予想される症例は、積極的に同種造血幹細胞移植（血縁者や非血縁者、骨髄、末梢血幹細胞、臍帯血すべての移植が当院では可能です）を行っています。化学療法が全く効かないような超難治例の場合は、HLA半合致移植（いわゆるハプロ移植）も行います。また、治療選択の判断が難しい場合は、他院へのsecond opinionも推奨しており、患者さんの納得できる治療を行います。

② 悪性リンパ腫

リツキシマブを含む分子標的薬の登場もあり、治療完遂例では、十分に長期生存可能な疾患と なってきています。そのため、90 歳以上の超高齢者の方でも全身状態がよければ、積極的に化学療法 や放射線照射を行っています。一方、患者さんの QOL も重視して、できるだけ入院期間を短縮し、化学療法 2 コース目以降は外来で行う事も多いです。

また、最新の治療のトピックスとして、CAR-T 細胞療法（遺伝子改変 T 細胞療法）があげられます。若年かつ難治例の場合は、積極的に近隣の大学病院に投与をお願いしています。投与後安定すれば、当科でフォローしています。

③ 多発性骨髄腫

近年、新規薬剤の登場が著しい分野であり、様々な薬剤の組み合わせも可能となっています。生存期間も飛躍的に延長しています。こちらの疾患も 90 歳以上の超高齢者の方でも、積極的に化学療法を行っています。内服や点滴、皮下注射など様々な投与方法がありますので、高齢者の方には、ニーズに合わせた治療も可能です。70 歳以下の患者さんには、可能な限り、自家造血幹細胞移植を行っています。

さいごに

当科の方針として、紹介いただいた患者さんの全例応需こそが一番の泉州地域の医療への貢献と 考えています。上記のような血液疾患以外にも確定診断がつかないような貧血や多血、白血球異常、 血小板異常・凝固異常、リンパ節腫大などに対する検査目的など、少しでも気になることがありま したらいつでもご紹介ください。

また、急性白血病が疑われるような場合や著しい出血や貧血などの場合は、当日で連絡いただけ れば対応させていただきます。（満床の場合もなるべく対応させていただきますので、何なりとご相 談ください。）上記のように 90 歳以上の超高齢者の方でも治療可能な疾患がありますので、年齢に かかわらずご紹介いただければ幸いです。治療介入困難な場合や症状の安定した場合は、かかりつけ 医に経過観察をお願いする事もあると思いますが、その場合もご連絡いただければいつでも相談させて いただきますので、よろしく願いいたします。

血液疾患センター 診療分担表

※血液疾患センターは完全予約制です。

		月	火	水	木	金	土
午前診	7 診	麥谷 安津子			麥谷 安津子	市原 弘善	
	8 診	市原 弘善	白神 大志		森口 慎	白神 大志	
午後診	7 診			麥谷 安津子			

今月の 担当 医師



血液疾患センター 医長 白神 大志(しらがみひろし)

〈資格〉

日本内科学会認定内科医

日本血液学会血液専門医

送迎サービスのご案内



登録医の先生方に送迎サービスのご案内をさせていただきます。
紹介患者さんが当院を受診される際、ご自宅(玄関先)から府中病院まで、車での送迎をさせていただきます。ご高齢の方で交通手段がない方・足の不自由な方などを対象に、ご希望がございましたら**予約時に**地域医療連携室までお申し付けください。



送迎範囲	和泉市・泉大津市・高石市・忠岡町・岸和田市 (上記以外の地域の方はご相談ください。)
対象検査	・MRI ・CT ・胃カメラ ・生理検査(超音波検査など) (その他の検査はご相談ください。) ※診察、大腸カメラは終了時刻に個人差がある為、送迎は承っておりません。

ご予約の申込み・お問合せは地域医療連携室までご連絡ください。

〔TEL〕

☎ 0725-40-2147

【予約受付時間】

月曜～金曜：午前9：00から午後8：00まで

土曜日：午前9：00から午後5：00まで

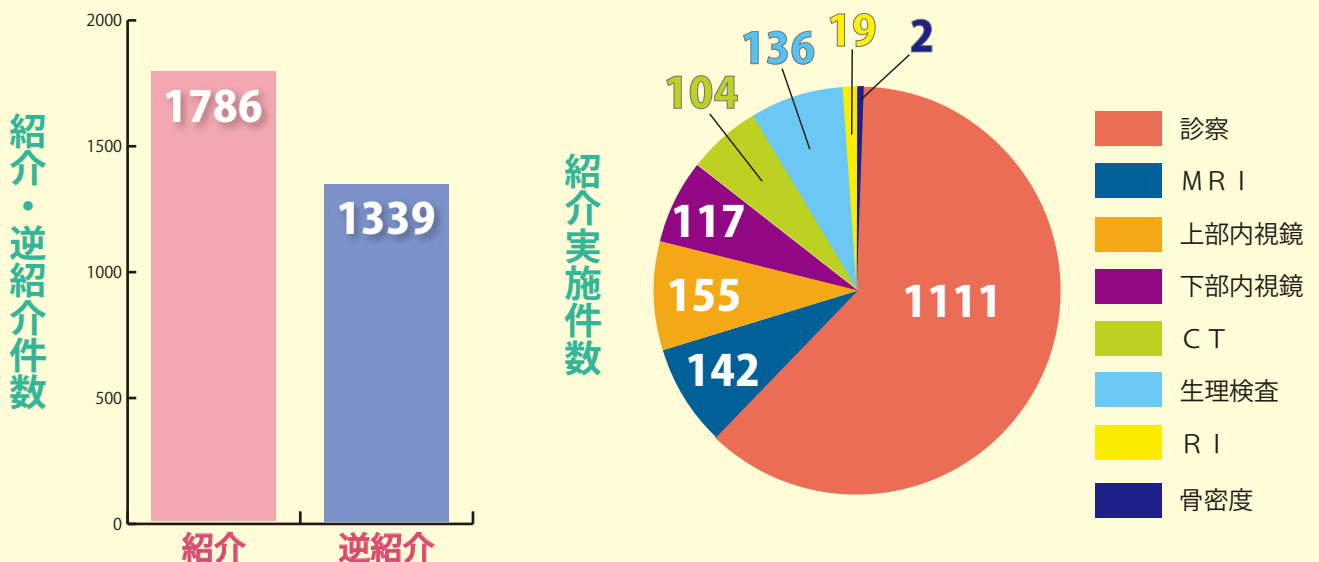
※上記時間外および日曜・祝祭日は業務を行っておりません。

〔FAX〕

☎ 0725-40-2148



紹介実績<2020年7月>



2020年8月・207号 ねっとわーく

発行責任者：院長 竹内一浩

編集責任者：地域連携部 松田有裕

編集者：地域医療連携室 久松舞子

〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号 府中病院 地域医療連携室

TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147

FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

私たちの理念

愛の医療と福祉の実現。

地域と職員と共に栄えるチーム

Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして

チャレンジします。

3つのベストにチャレンジします。